



上手に描けるかな

4月18日(休)、若草小学校で『こけしの絵付け教室』(市主催)が行われました。

この教室は、登別市の姉妹都市で、こけし作りが盛んな宮城県白石市の文化に理解を深めようと、小学校持ち回りで毎年開催されています。

参加した6年生60人は、真剣なまなざしで、こけしの原木に水彩絵の具で思い思いに顔や着物などを描いていました。